

会 議 録

1 会議名

令和5年度第11回柿崎区地域協議会

2 議題(公開・非公開の別)

(1) 報告事項(公開)

- ・「頸北斎場の管理の在り方について」の答申に対する回答について
- ・まちづくりフォーラムの開催について
- ・かきざき空き家利活用協議会の設立について
- ・明日へつなぐ事業検討委員会の視察結果について
- ・地域独自の予算の事業一覧について
- ・上越地区産業廃棄物最終処分場整備事業に係る環境影響評価の実施について

(2) その他(公開)

3 開催日時

令和6年2月20日(火) 午後6時00分から午後7時3分まで

4 開催場所

柿崎地区公民館 3階 集会室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者(傍聴人を除く) 氏名(敬称略)

- ・委員：吉井一寛(会長)、白井一夫(副会長)、岩野秀樹、貝谷雅子、薄波清美、片桐宏樹、片桐充、小出祥世、小山慶、武田正教、中村誠、蓑輪和彦、吉村正
- ・新潟県環境局資源循環推進課上越分室：小林参事
- ・公益財団法人新潟県環境保全事業団上越業務課：眞保課長
- ・事務局：柿崎区総合事務所 新部所長、小林次長、石澤次長、

五十嵐産業グループ長、田原建設グループ長、
池田市民生活・福祉グループ長、小林教育・文化グループ長、
熊木地域振興班長、大場主査

8 発言の内容（要旨）

【小林次長】

- ・地域協議会の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会議の運営は会長が行う旨を説明。

【吉井会長】

- ・会長挨拶。
- ・会議録署名委員に蓑輪和彦委員を指名。
- ・本日、議事運営を一部変更して、4 報告事項(6)上越地区産業廃棄物最終処分場整備事業に係る環境影響評価の実施について、新潟県環境局資源循環推進課上越分室小林参事と公益財団法人新潟県環境保全事業団上越業務課眞保課長が来られているため、初めにその報告を受ける。

【小林参事】

- ・地域協議会の皆様からは、県、環境保全事業団が進める、最終処分場について、貴重なご意見を賜り改めて感謝申し上げます。
- ・本日は、最終処分場の環境影響評価事業の進捗状況ということで、報告させていただきます。
- ・この後、事業団から具体的に説明するが、私の方から一言ご挨拶申し上げます。12月に県知事から、環境影響評価への意見書が示されている。昨年9月に地域協議会からご意見をいただき、その意見を踏まえて、分かりやすい内容とすること、十分な情報提供、そして説明をすること、ということが知事の意見書にも盛り込まれている。引き続き、地域協議会の皆様のご意見をいただきながら、できるだけ分かりやすい情報発信、適切な情報発信に努めていきたいと考えている。

- ・最終処分場は、県事業団が責任を持って整備するが、円滑な整備のためには、立地する市町村の協力が不可欠である。上越市の積極的な協力が、市民の皆様から安心を感じていただき、信頼に繋がると考えている。そういう意味で、2月25日に地域協議会の皆さんの発案で、まちづくりフォーラムの中に最終処分場の取組の説明機会をいただいております、県としては、最終処分場の整備に向けた、上越市、そして地域協議会の皆さんによる連携、協力の一つとして受けとめており、ぜひ1人でも多くの市民の皆さんの理解に繋げていきたいと考えている。今後とも柿崎区総合事務所、地域協議会の皆さんから引き続きのご理解、ご協力をお願いして、ご挨拶に代えさせていただきたいと思う。

【眞保課長】

- ・資料5により、上越地区産業廃棄物最終処分場整備事業に係る環境影響評価の実施について説明。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから何か質問等はないか。

【小出委員】

- ・丁寧な説明と対応に感謝する。1点最近気になっていることがある。この事業かどうかは分からないが、計画地周辺で臭気の調査が始まったという声を聞いた。ホームページ等を活用し、多くの皆さんに情報共有することは大事だが、地域の人が見た時に何の調査をしているのかが分かることが大事ことだと思う。分かりやすい所に説明板等を表示していただくことで、地域の方が最終処分場の整備に対して、向き合っていけるのではないかと思ったため、意見として追加させていただく。

【眞保課長】

- ・調査については、町内会館等をお借りし、騒音、大気汚染物質の濃度についての調査を開始した。地元町内会には、場所をお借りする関係もあり、説明をしているが、それ以外の方にも何をしているのかが分かるように、いただいたご意見を参考に情報発信の在り方を工夫したいと思う。

【小出委員】

- ・もう1点お願いがある。25日のまちづくりフォーラムで、最終処分場整備の設置場所、引き込み道路の場所を例えば大きな柿崎区の図面の中で示していただ

くことで、聞きに来てくださった皆さんが満足いただけると思うのでお願いしたい。

【眞保課長】

- ・どの場所、地図も含めて、今の出せる可能な限りでご説明させていただきたいと思う。

【吉井会長】

- ・他の委員の皆さんから何か質問等はないか。

(なし)

- ・私から1つお願いしたい。本日、配布いただいた進捗状況は、縦軸が時間軸だと思うが、今は6番の現況調査を実施中であるが、今後は、準備書が12番まで、評価書が14番まで、その後、事後手続きということで、ここに記載されているのは17番までということになっているが、概略で良いが準備書が終る12番、或いは14番、17番が何年度になるか概ね分かるか。

【眞保課長】

- ・現段階では、目標ということでご理解いただきたいが、環境調査結果が今年の夏から秋にまとまると思っており、その後、準備書の手続きを始めると、そこから数か月はかかるため、準備書手続きが完了する12番までたどり着くのは、順調にいったら、令和7年3月頃になると思う。

【吉井会長】

- ・それでは、評価書は令和7年度に入ってからということになるか。

【眞保課長】

- ・今の計画では、そうなると思う。

【吉井会長】

- ・令和7年度はどの辺まで進むか。

【眞保課長】

- ・評価書の手続きは、評価書を作成し、1か月間公告・縦覧するため、準備書手続き完了後、1か月から1か月半で完了する。その後に事業を実施することになる。

【吉井会長】

- ・事後手続きが終わるのが令和7年度中ぐらいと考えてよいか。

【眞保課長】

- ・評価書の手続き 14 番が令和 7 年度で終わると、その後事業実施となる。この事業実施とは、実際に工事をして、施設を造るという作業であり、今の予定では、令和 13 年度に完了する。事後調査 15 番の実施は、施設完成後の令和 13 年度以降となる。

【吉井会長】

- ・そうすると事業実施は、令和 7 年度、令和 8 年度頃から始まるということか。

【眞保課長】

- ・そうである。令和 7 年度、令和 8 年度頃から始まり、施設が完成するのは、令和 13 年度となる予定である。

【吉井会長】

- ・了解した。参考資料の進捗状況は非常に分かりやすい。
- ・私から希望である。日本全国でごみ焼却場など、言い換えれば、迷惑施設を逆に綺麗に見せ、観光地化している事例がある。この施設も柿崎において観光の中心としたいと思う。こんなに凄いところが柿崎にあるという何か活性化するようなものを検討いただけないかと思う。地域協議会もお手伝いできることがあれば、ぜひ加わりたいと思うのでお願いします。

【小林参事】

- ・貴重なご意見として承る。まずは現時点では、着実に安全な最終処分場を作って参りたいと考えている。

【吉井会長】

- ・それでは、他の委員から質問等がないため、報告事項(6)について終わりとする。
(小林参事及び眞保課長退席)
- ・次第に沿って議事を進める。4 報告事項(1)「頸北斎場の管理の在り方について」の答申に対する回答について事務局から報告をお願いします。

【熊木班長】

- ・資料 1 により、「頸北斎場の管理の在り方について」の答申に対する回答について報告。

【吉井会長】

- ・「頸北斎場の管理の在り方について」の答申に対する回答については、これで終

了とする。

- ・次に(2)まちづくりフォーラムの開催について、岩野実行委員長から報告をお願いします。

【岩野委員】

- ・資料2により、まちづくりフォーラムの開催について説明。

【吉井会長】

- ・他の委員から何か追加等はないか。

(なし)

- ・実行委員の皆さんが一生懸命やっけていただいているので、私のところに25日に行って話を聞きたいという声結構入っているので、準備の方をお願いしたい。皆さん午前9時集合でよろしいか。

(はい)

- ・それでは、次に(3)かきざき空き家利活用協議会の設立について、蓑輪委員長から報告をお願いします。

【蓑輪委員】

- ・本日、資料はないが、去る2月14日に柿崎コミュニティプラザ4階ホールで会員の皆さんから集まっていただき、設立総会が行われた。
- ・皆さんからご協力をいただき、会員は2月14日時点で目標に近い33会員が集まった。
- ・当日は、中川市長からご祝辞をいただき、また、榆井県議会議長からお祝いのメッセージをいただいた。
- ・第1号議案、会則の制定、第2号議案、役員を選任、第3号議案、年会費の額、第4号議案、令和6年度事業計画、第5号議案、令和6年度事業予算について、それぞれ提案があり、問題なくすべて可決された。
- ・空き家活かそうプロジェクト委員からは、協議会設立に向け一生懸命頑張っていた。また、プロジェクト委員以外の委員の皆さんからも会員になっていただいたり、協賛金をいただいたり、様々な面でご協力をいただき感謝している。
- ・また、総合事務所からは、予算提案に向け、調査、検討、関係課等とのやり取り等にご協力いただき感謝している。

- ・地域協議会は事業の実施主体には、なれないということであり、協議会が設立したことから、地域協議会の手から離れる。今後の動きとしては、3月14日に協議会の理事会が開かれる。この理事会に地域協議会空き家活かそうプロジェクトとして出席することはないが、初回の理事会ということで、会議の内容等について、今月末に最後の空き家活かそうプロジェクト会議を行い、原案を示して、協力をしたいと思っている。それで完全に地域協議会の手から離れるということになる。空き家活かそうプロジェクトのメンバーは、任期の殆どを総会設立に向け頑張ってきた。委員皆様、総合事務所の皆さんからご協力をいただき、組織設立というところまでこぎつけた次第であり、ご協力に感謝する。以上で報告を終わる。

【吉井会長】

- ・空き家活かそうプロジェクトの委員には、3年半に渡り、視察や35回の会議を行っていただき、協議会設立という成果となり感謝する。柿崎が一丸となって、空き家対策にこれからスタートできると思う。3月14日に第1回の理事会を開催し、4月1日から業務をスタートするということであるが、今後とも地域協議会の皆さんには、今度は協力していただくということになるが、よろしくお願ひしたいと思う。
- ・委員の皆様からご提案、ご質問等ありましたらお願ひする。
(なし)
- ・2月14日の設立総会後に私が報道各社からインタビューを受け、今後、ケーブルテレビや新聞で報道されると思う。非常にたくさんの人から応援をいただいているため、これから実績をどうやって作っていくかということが非常に重要になると思う。
- ・それでは、次に報告事項(4)明日へつなぐ事業検討委員会の視察結果について、小出委員長から報告をお願ひする。

【小出委員】

- ・資料3により、明日へつなぐ事業検討委員会の視察結果について報告。

【吉井会長】

- ・吉村委員も視察に行かれたということで、紹介をお願ひする。

【吉村委員】

- ・視察に行って、強く感じたことを報告させていただく。例えば、米山を中心とした何か観光をしようとした時に、何かを設けないといけないと考えると、どうしても先細ってしまう。結局、最後は好きな人が好きなことをするのが一番大事であり、人が来るか来ないかは別として、自分たちが楽しむといったところからスタートしないと、成功しないということを強く感じた。これからいろいろな事業を進めていく上で、まずは、好きな人に事業を提案し、その人がやってやるというような気持ちになっていただくことが大事であると思った。

【吉井会長】

- ・他の委員から何か質問、意見等はないか。

【武田委員】

- ・私は、毎年、板山不動尊にお参りに行っている。公衆トイレの脇から降りて行けるようになっており、降りた所から洞窟までが50メートルから100メートルあり、その手前に開けた場所がある。その場所が、資料の写真のテントサウナが設置してある場所だと思う。夏でも涼しい良い場所である。30から40年くらい前に遠足イベントでも行ったことがあり、当時からきれいに整備されているという印象であった。大島は、昔から地域の結びつきが強く、また、皆で何かをしようという地域性があり、上手くいっているのではないかと思う。

【吉井会長】

- ・他の委員から何か質問、意見等はないか。

(なし)

- ・それでは報告事項(5)地域独自の予算の事業一覧について、事務局から報告をお願いします。

【熊木班長】

- ・資料4により、地域独自の予算の事業一覧について説明。

【吉井会長】

- ・委員の皆さんから何か質問等はないか。

(なし)

- ・それでは、5その他、会議の開催日程について、事務局から報告をお願いします。

【熊木班長】

- (1) 令和5年度まちづくりフォーラムについて説明

- (2) 第7回柿崎区地域協議会だより編集委員会について説明
- (3) 第35回柿崎空き家活かそうプロジェクト会議について説明
- (4) 第12回柿崎区地域協議会について説明

【吉井会長】

- ・次に配付物について、事務局から説明をお願いします。

【熊木班長】

- ・上越市男女共同参画推進センター講座女性のための地域協議会講座について説明
- ・はしっこからはじまる地域づくりについて説明

【吉井会長】

- ・その他で皆さんから何かないか。

(なし)

- ・私の方からその他ということで報告する。先日1月19日に頸北地区地域協議会の正副会長が情報交換をする集まりがあった。メインテーマは、温浴施設のプロポーザルの件であった。マリンホテルハマナスについて聞かれ、私は、早く民間に移管した方が良いと思っていると話したところ、それ以上、その話は進まなかった。今後も4つの地域協議会に関係することがあったら、正副会長が集まり、情報交換をするとのことである。我々の任期中には、開催しないと思われるので、次の地域協議会の方々に引き継ぐという形になると思う。
- ・それでは地域協議会をこれで閉会とする。

【白井副会長】

- ・地域協議会の閉会を宣言。

(午後7時3分閉会)

9 問合せ先

柿崎区総合事務所総務・地域振興グループ

TEL : 025-536-6701 (直通)

E-mail : kakizaki-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。